

「あいちトリエンナーレ2019」公式アプリケーション設計業務仕様書

1 趣旨

これまであいちトリエンナーレでは、公式ガイドブックを通して、作品及び作家解説等の展覧会情報を提供してきた。「あいちトリエンナーレ2019」では、作品の意図や面白さを分かりやすく解説するためのツールとして、公式ガイドブックに加え、スマートフォン専用アプリ「あいちトリエンナーレ2019」公式アプリケーション（以下「公式アプリ」という。）を製作し、「あいちトリエンナーレ2019」に対する満足度を向上させ、2022年に開催予定の次回あいちトリエンナーレに向けたあいちトリエンナーレファン層の開拓に寄与することを目指す。

2 業務の目的

公式アプリを製作するに当たって、公式アプリから「あいちトリエンナーレ2019」の情報を円滑・快適に提供できるよう設計を行うことを目的とする。

3 業務の概要

(1) 設計業務

- ア 公式アプリの設計（セキュリティ対策を含む。）
- イ 公式アプリサーバーの設計
- ウ 公式アプリ運用保守業務に係る設計

(2) 基本仕様

ア オペレーティングシステム (OS)

対応するオペレーティングシステム (OS) 及びバージョンは次のとおりとする。

Android端末	Android4.4以降
iPhone端末	iOS10.0以降

イ 対応デバイス

対応するデバイスは次のとおりとする。

Android GooglePlayに対応しているスマートフォン端末
iOS iPhone

ウ 多言語対応

アプリ初回起動時のデフォルトの言語設定は端末本体の言語設定によることとし、端末設定が「3(4)言語設定」で定める言語以外の場合は英語とする。なお、多言語対応に係るテキストデータはあいちトリエンナーレ実行委員会（以下、「実行委員会」という。）が提供する。

エ アクセシビリティ機能対応

ピンチイン・アウト操作による画面の拡大/縮小表示や端末附属のテキスト等読み上げ機能への対応など、多様な利用者の情報アクセシビリティ向上に寄与する設計とする。

オ ユーザビリティ向上

本アプリの利用者の操作性や利便性に配慮したユーザーインターフェイスにする。

カ 画面表示

画面デザインについては、実行委員会が別途契約する『あいちトリエンナーレ 2019』のデザイン及び監修業務受託業者がデザイン監修を行うため、画面デザインの製作に当たっては、実行委員会及び『あいちトリエンナーレ 2019』のデザイン及び監修業務受託業者」と協力のうえ実施する。

キ 本アプリ上から本アプリの利用者がSNSリンクボタンを利用して、軽易な操作で端末にインストールされている既存のSNSアプリ等を起動し、シェアできる仕組みを構築する。

ク ユーザー情報の取得

本アプリで取得するすべての情報の内、個人が特定できる情報等、実行委員会が必要としない情報は取得しない。

ケ 拡張性

本仕様に含まれない機能追加が可能となるよう拡張性の高い設計とする。

(3) 機能概要

ア プッシュ通知機能による各種情報発信

本アプリの利用者に対し、プッシュ通知機能により各種情報発信ができる。

イ 作家・作品紹介及び音声ガイド（作家・作品解説）

本アプリの利用者が、「あいちトリエンナーレ2019」会場内で作家・作品等に係る情報（別途契約する音声データを含む。）を適切なタイミングで、かつ軽易な操作で入手し、作家・作品等の解説を聞くことができる。

ウ 公式Webサイトの読み込み

公式Webサイトを本アプリで読み込める仕組みを構築する。

エ マップアプリとの連携

本アプリとマップアプリが連携し、会場へナビゲーションできる仕組みを構築する。

オ アクセスログの解析・分析

本アプリのすべてのサイトにトラッキングコードを埋め込み、アクセスログの解析・分析を行うことができる。また、本アプリのすべてのサイトのログを記録し、そのデータを活用できるようにする。なお、本アプリで取得するすべての情報の内、個人が特定できる情報等、実行委員会が必要としない情報は取得しない。

カ チケット購入サイトとの連携

本アプリとチケット購入サイトが連携し、チケットの購入をしやすい環境を構築する。

キ その他、公式アプリ製作に当たって、必要となる機能

(4) 言語設定

ア 音声ガイド（作家・作品解説）

日本語、英語、中国語（北京語）、中国語（広東語）、韓国語、ポルトガル語、スペイン語

イ テキスト（作家・作品解説）

日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語、ポルトガル語、スペイン語

(5) セキュリティ

ア ウィルス対策

全てのサーバーに対してウィルス対策ソフトをインストールすること。なお、乙が調達する有償のソフトを使用すること。また、ウィルス定義は常に最新の定義を適用すること。

イ セキュリティパッチ

既存のセキュリティホールやバグ等については、対策を講じること。また、稼働開始後に新たに確認された脆弱性関連にも対応すること。

ウ セキュリティ対策

情報漏えい、不正侵入、不正改ざん、マルウェア対策等のセキュリティ対策を施すこと。

4 業務スケジュール

	設計業務					製作業務（次年度で行う業務）							
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
要件定義	→												
設計		→											
開発						→							
試行						→							
稼働										→			
運用保守										→			

5 業務実施における注意事項

(1) 設計業務等

受託者は、業務実施に先立ち、本委託業務の統括責任者及び担当者等の体制を記載した届出書を提出し、実行委員会の承認を得た上で、業務を実施すること。

なお、業務計画に変更が生じる場合には、プロポーザルの内容にかかわらず、速やかに実行委員会へ報告し承認を得たうえで業務を実施すること。

(2) 事業の統括責任者

受託者は、委託事業の開始から終了までの間、本業務を総括する責任者1名を配置し、事業実施方法や進捗状況の確認等、事業の円滑な実施のために、定期的に実行委員会と連絡調整を行うこと。

(3) 資料等の提出

受託者は、実行委員会から業務の進捗状況を把握するために資料等を要求された場合には、速やかに提出すること。

(4) 個人情報

受託者は、業務の実施過程で知り得た情報については、別紙の「委託契約書」、「個人情報取扱特記事項」を遵守し、十分に留意し管理を適切に行うこと。

(5) 再委託

受託者は、業務の全部を再委託することはできない。

(6) 疑義が生じた場合の取扱い

本業務の実施に当たり、疑義が生じた場合は、実行委員会、受託者協議のうえ、定めること。

6 成果物の提出

(1) 提出物

提出物	提出形態及び部数
ア. 設計図書	2部（A4サイズ）及びデータ
イ. 要件定義書	
ウ. その他実行委員会の指示若しくは作業過程において作成した資料、データ及び成果物等のうち、実行委員会が提出の必要性を認めたもの	提出形態・数量は別途指示

(2) 提出先 あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

住所 〒461-8525

愛知県名古屋市東区東桜一丁目13-2 愛知芸術文化センター6階

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局（担当：田中、速水）

（愛知県県民文化部文化芸術課トリエンナーレ推進室内）